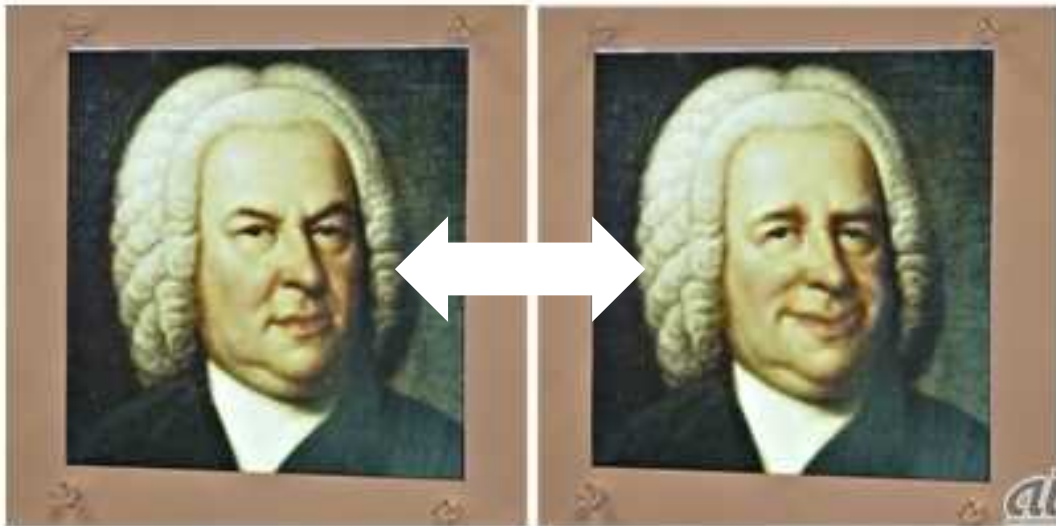


静止画に動きの印象を与える光投影技術 変幻灯®

「変幻灯」は日本電信電話株式会社の登録商標です。

人間の錯覚を巧みに利用した「変幻灯」は、止まっているはずのものが動いて見えるという、かつてなかった視覚体験を生み出します。光のパターンを投影することで、静止画像にリアルな動きを与えることのできる光投影技術です。

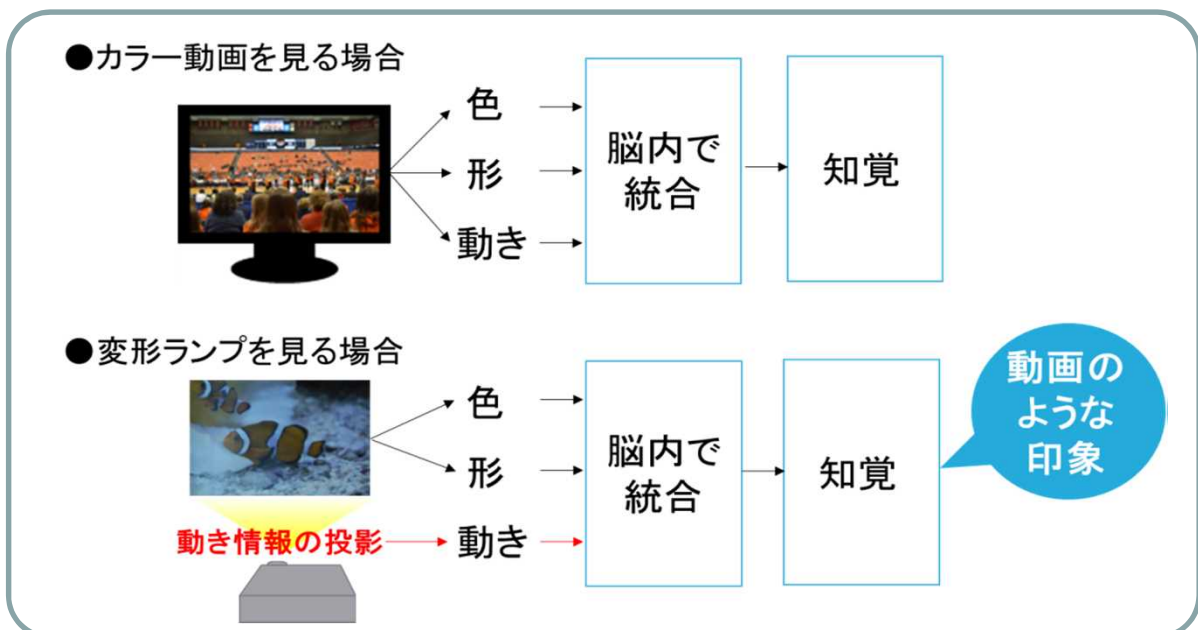
印刷物や写真、絵画など映像表現に多様かつ斬新な表情を加える「変幻灯」は、今後サイネージ、インテリア、エンターテインメントなど幅広い分野での応用が期待できます。



ポスターの人物がほほ笑む

動画URL → <https://www.youtube.com/watch?v=wIHZWJm5398>

【原理】 変幻灯では、静止対象に動き情報を投影します。脳は投影された動き情報と静止対象の色・形情報を統合し、静止対象自体が動いているように錯覚します。

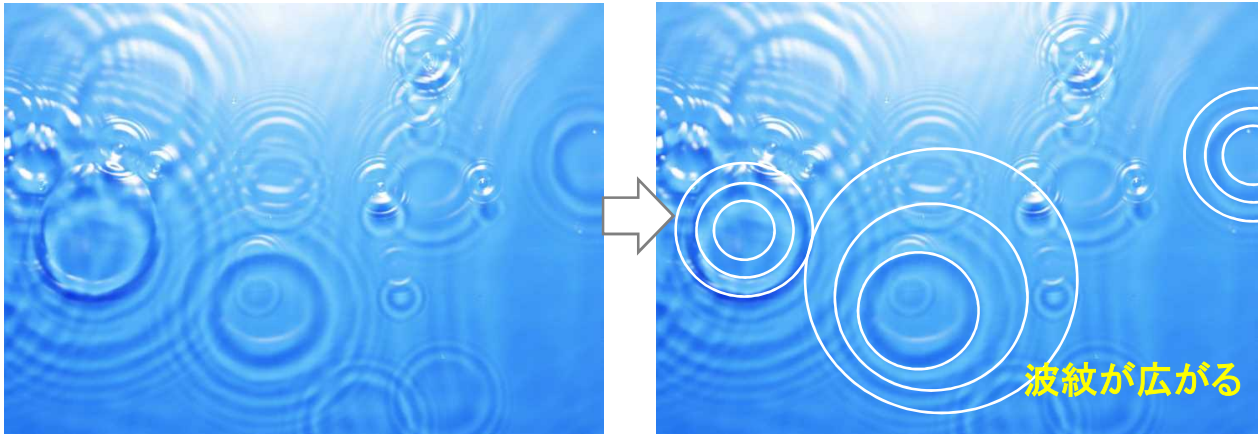


静止画だと認識していたポスターやボードの絵柄にあった動きのモノクロ映像をプロジェクターで投影すると、目の錯覚により印刷された静止画が動画のように見える仕組みです。

消費者が静止画だと認識していたポスターやボードに動きを与えることで、アイキャッチ効果を高め、プロモーションやエンターテインメントなどの用途に活用できます。

効果的な図案例

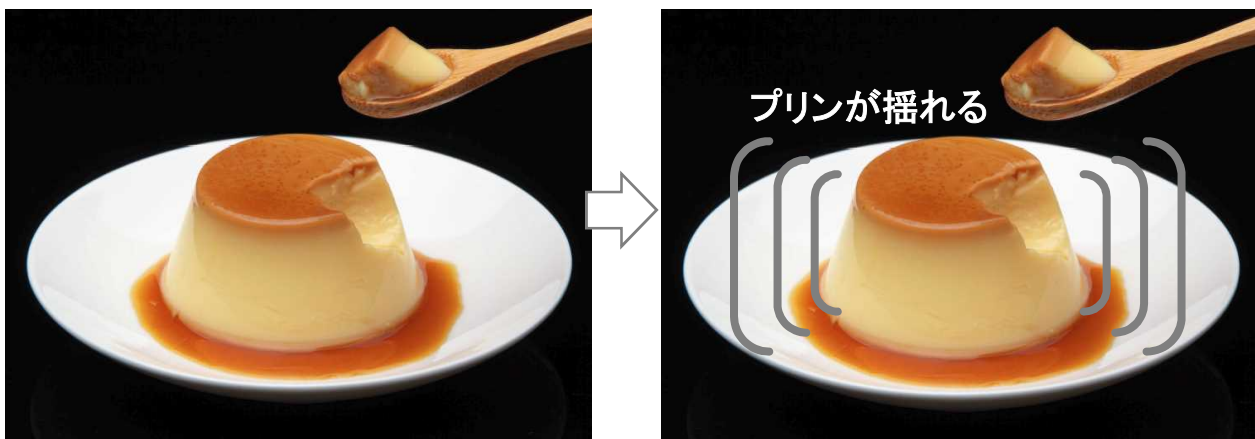
水面



湯気や流れ



揺れ



大日本印刷株式会社

情報イノベーション事業部

〒162-8001 東京都新宿区市谷加賀町1-1-1 <http://www.dnp.co.jp/infosol/>

※いかなる形式でも本紙の一部または全部の複製および無断転載をお断りいたします。記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。